

令和4年第11回野洲市教育委員会臨時会 議事録

○日 時 令和4年8月23日

開会時刻14時10分

閉会時刻14時50分

○場 所 中主防災コミセン 研修室

○出席委員

教育長 西村 健

委 員 瀬古 良勝 委 員 南出 久仁子

委 員 山崎 玲子

○欠席委員

委 員 本田 亘

○説明員

教育部長

馬野 明

教育部次長（学校教育担当）

井上 善之（兼学校教育課長）

学校教育課専門員

木村 理人

教育総務課長（事務局）

鎌田 征隆

教育総務課員（事務局）

枝 瑞紀

【西村教育長】 それでは、これより令和 4 年第 11 回野洲市教育委員会臨時会を開会いたします。本日の出席委員は 4 名で、定足数に達していますので会議は成立しております。

次に日程第 1、会期の決定についてですが、本日 1 日限りとしたいと思いますがご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【西村教育長】 ご異議ないようですので、会期は本日 1 日限りといたします。

次に日程第 2、令和 4 年第 11 回野洲市教育委員会臨時会議事録の署名委員の指名についてですが、会議規則第 19 条第 2 項の規定により、瀬古委員と南出委員を指名いたします。よろしくをお願いします。

次に日程第 3、付議事項 (1) 議案に移ります。議案第 46 号、令和 5 年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、事務局より説明をお願いします。井上次長をお願いします。

【井上教育部次長】 議案第 46 号、令和 5 年度の野洲市立各小中学校使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、ご説明いたします。

公立の小中学校で使用する教科用図書の採択については、義務教育の小学校の教科用図書の無償措置に関する法律の規定により採択地区協議会が設置され、この協議会で行われた教科用図書選定の結果に基づき各市町教育委員会で年度ごとに採択することになっております。

議案書関係資料の 1 ページから 2 ページをご覧ください。本市が所属する教科用図書第二採択地区協議会の規定を載せております。この教科用図書第二採択地区協議会は草津市、栗東市、守山市、野洲市、甲賀市、湖南市の 6 市で構成されており、それぞれの教育長、教育委員代表、保護者代表を委員とする協議会です。この協議会において、第二採択地区内の各市立小中学校で使用する教科用図書が選定されます。3 ページが今年度の協議会委員の皆さままでございます。

次に、本日議決を求めること、並びに第二採択地区での教科用図書選定までの経過と結果についてご説明いたします。4 ページが今年度の経過になります。本年度は小中学校の特別支援学級用図書の採択換えの年であります。現在までに協議会を 2 回、代表協議会を 1 回、幹事会を臨時会も含めまして 4 回開催しております。併せて 5 月 24 日から 6 月末にかけて各市より選出した委員による調査委員会を開催し、厳正かつ精密な調査を行いました。7 月 28 日の協議会では、委員長より調査報告を受け選定し、第二採択地区としての議決を行いました。

少し飛びますが、小学校について、議案関係資料の 32 ページから 33 ページをご覧ください。通常学級で使用するものの一覧と理由になっております。そして 34 ページから 37 ページは特別支援学級で使用する教科用図書の覧でございます。特別支援学級で使用するものについては、学校教育法付則第 9 条の規定により、文部科学省著作本と検定本以外

の絵本などの一般図書からも選定することができます。知的障害学級用については、社会科において「まちのしくみ バックヤード絵ずかん」、理科において「どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ」、「小学館の図鑑 NEO 新版 科学の実験 DVD つき」、道徳において「3さいのやさしい心をはぐくむ 10のお話」の4冊が新たに選定されました。

続いて中学校について、戻りますが議案関係資料の5ページから6ページが通常学級で使用するものの一覧と採択の理由でございます。中学校特別支援学級の一覧は7ページから9ページでございます。社会科において「考える力がつく子ども地図帳世界」、理科において「小学パーフェクトコース<sup>ハテナ</sup>？に答える！ 小学理科改訂版」、「母と子の手作り教室 母と子の園芸教室 野菜をつくろう」、「小学館の図鑑 NEO 新版 科学の実験 DVD つき」、保健体育科において「運動が得意になる 43の基礎レッスイラスト版 体育のコツ」、道徳において「キミたちはどう学ぶか？ こどものための道徳学び方編」の6冊が新たに選定されました。なお、弱視学級については小中学校とも、通常学級で採択された教科用図書の拡大版と文部科学省の著作本である点字版の教科用図書を選定しております。

続きまして、協議会において調査委員長から報告がされました調査結果の概要について説明をいたします。まず、令和4年度教科用図書第二採択地区調査委員会から説明を受けました、「令和5年度使用 種目特別支援学級」をご覧ください。昨年年度採択されていた図書のうち4冊が供給不能となりましたので、一般図書から補充する図書の選定を中心に作業を行いました。なお4冊の内訳は、社会科1冊、理科2冊、道徳科1冊でございます。

学習指導要領解説では、障がい者の権利に関する条約に挙げられたインクルシブ教育システムの構築を目指し、児童の自立と社会参加を一層推進していくために、特別支援教育において児童の十分な学びを確保し、児童一人一人の障がいや発達に応じた指導や支援を一層充実させていく必要があると述べられております。従って、知的障害特別支援学級においては、生活単元学習や自立活動において具体的な体験を踏まえた学習を行う機会が多いと考え、次の3点を念頭に置いて3教科4冊の選定作業を行うこととしました。1、学習指導要領に示された教科の目標や内容の趣旨、学習活動の狙いを踏まえているもの。2、必要な情報を見つけたり読み取ったりすることが容易にでき、意欲的に考えたり進んで働きかけたりできるよう情報が精選され、見る範囲が限定されているとともに平易な表現に配慮されているもの。3、事象や題材の意味を理解しやすくするため、社会の営みと児童の生活実態を繋げて取り扱っているもの。

続いて40ページの様式1-2をご覧ください。弱視学級の調査した図書の範囲についてですが、児童の障がいの程度、発達の段階、能力に応じた教科用図書が使用できるように、教科用図書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書を選定対象としました。選定理由については、弱視学級児童の障がいの内容や程度も様々であり、何より読むことへの障がいが多いことから、これらの児童に可能な限り対応できるように配慮いたしました。知的障害を伴わない特別支援学級の教科用図書については、通常学級用に採択された当該学年の教科用図書の使用を基本としますが、障がいの種別、特性、能力に応じた教科用図書が使用できるものとしています。また、弱視学級以外の学級に在籍はしているけれど、弱視を重複する児童の教科用図書については、教育内容、教育方法の中心が弱視教育となることから弱視学

級用の教科用図書に準じるものとしています。

次に 41 ページから 43 ページの様式 2-1 をご覧ください。該当の調査研究観点として各 5 点を挙げました。これらは 2019 年度作成の県教育委員会の小学校特別支援学級（知的障害）における教科用図書調査研究観点の各教科、種目に共通する具体的観点 1 から 3 と、各教科の具体的観点 4、5 及び第二採択地区共通観点より作成しました。社会科、理科、道徳科のそれぞれに記載しているとおりでございます。

44 ページから 46 ページの様式 2-2 の弱視学級の調査研究観点は、知的学級の観点と同じで、5 つ目の観点到資料の適切な拡大等を加えたものとなっています。

次に 47 ページから 48 ページの様式 3-1 をご覧ください。2 回の調査委員会はいずれも石部まちづくりセンターで開催されました。1 回目と 2 回目の間には滋賀県教育委員会の選定に必要な資料に掲載されている一般図書の一覧表を参考にして、各委員が学校や公立図書館、書店、インターネットなどで候補となる図書を収集いたしました。その後各教科 2 人ずつの担当者が協議を行い、候補となる図書を絞りこみました。出版社に供給の可否を問い合わせたり実物を手に取ったりした結果、第 2 回調査委員会に持ち込まれた図書の実物は社会科 5 冊、理科 4 冊、道徳 2 冊でございました。担当委員の意見を聞き、委員全員が図書の実物に目を通した上で合意が形成できましたので、後ほど説明いたします、3 教科 4 冊の図書を推薦することといたしました。

49 ページの様式 3-2 の弱視学級につきましては、検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書といたしました。

次に、50 ページから 52 ページの様式 4-1 をご覧ください。今回推薦いたします図書を使用する学年のめやすは次のとおりでございます。まず社会科は 3 年生から 6 年生としました。それは 3 年生に配当されている生産と販売の仕事に関する内容に直結するとともに、高学年の社会見学やキャリア学習などにも関連があり、それらを通して就労や社会的自立につながる内容であると考えたからです。

次に理科の 2 冊についても 3 年生から 6 年生としました。1 冊目の「どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ」に掲載されている人体の仕組みに関わる内容は、3 年生の身の回りの生物から高学年の人の体のつくりなど、全ての学年に位置づいているからです。またもう 1 冊の「小学館の図鑑 NEO 科学の実験（あそび・工作・手品）」には、全学年の内容を網羅する数多くの実験が掲載されていることを理由としております。

一方、道徳は 1 年生から 3 年生としました。大変易しいストーリーとイラストによって幼児向けの図書として作られており、内容も相手への思いやりに特化したものであり、小学校生活の初期段階での活用が望ましいと考えたからです。様式 4-2 の弱視学級においても同じでございます。

最後に、選定した本につきましてご説明します。55 ページの一般図書選定のための参考事項をご覧ください。1 冊ずつ説明をさせていただきます。

社会科の「まちのしくみ バックヤード絵ずかん」東京書籍でございます。①児童の身近にある施設や店舗（駅・ビル・回転寿司店・スーパー・動物園）の仕組みや工夫を知ることができる本である。通常は児童が入ることができないバックヤードを題材にしているの、児童の興味や関心を一層高める内容になっている。②身近な生活に近いものを題材にする

とともに、基本的な情報に限定して記載されている。またそれぞれの施設の職員の役割や仕事内容を細かく知ることができるので、これらをきっかけにして3・4年生の社会科学習に繋げていくことができる。③自分自身の生活体験と照らし合わせることで、自立に向けた学習につながる。また校外での体験的活動に先立つ学習に活用することができる。④それぞれの施設の最初のページには、もっと知りたくなるような投げかけやクイズが書かれているので、興味を持って読み進めることができる。またそれぞれのめあてを設定するのも役立つ。⑤カラーの写真やイラストが多く、イメージを抱きやすい。また、探している情報が見つかりやすい構成になっている。ということです。

次に理科の1冊目、「どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ」学研プラスでございます。選定理由としましては、①自分で見ることができない体の中の働きが分かりやすいイラストと平易かつ少ない分量の文章で表されており、児童が自分の体の実感をもとにして考えることができる。②「食べる」「生きる」「感じる」「脳」「骨と筋肉」「成長と治す力」という6つのテーマで構成され、クイズや問いかけを受けて考える仕組みになっている。③上記のテーマは、日常生活で実感できる事柄で具体化されており、吹き出しやページをめくるたびに理解や納得が深まるように作られている。④全てひらがなで表記され、平易な言葉で表現されている。繰り返しめくる部分の破損は避けられないが、ページは厚く全体は堅牢な造りになっている。⑤明るい色調で分かりやすいイラストが描かれている。また、めくる度に答えが分かり、興味をそそられる工夫が100箇所以上設けられている。

理科の2冊目、「小学館の図鑑NEO 新版 科学の実験DVDつき(あそび・工作・手品)」小学館でございます。選定理由としまして、①身近な事象を取り上げたおもしろ実験遊びを教員が選び出し、約200種類が掲載されている。児童の興味・関心や学級の実態に応じて選択し、実験による実感を伴った納得や理解を深めることができる。②6つのジャンルで構成されており、「光と音」「温度と熱(おいしい料理実験を含む)」「力・電気・磁石」「水溶液・酸とアルカリ」「おもしろ実験」「びっくり手品実験」の中から選択し、目的や方法を理解した上で実際の変化を目の当たりにできるようになっている。③自然現象や日常生活上の経験から身近な実例が取り上げられているとともに、身の回りの素材で準備が整うように計画されている。事例が多いので、児童が身近に感じる実験を選択することができる。④漢字には全てルビが付いており、平易な言葉で分かりやすい説明がなされている。また科学の原理や安全確保の心構えを学ぶことも大事に扱われており、大人へのアドバイスも記載されていて指導の役に立つと思われる。⑤大判の写真や一瞬をとらえた写真が豊富に掲載されていて、分かりやすく親しみやすいイラストとともに興味・関心を高める効果が高い。付属のDVDを授業に活用することもできる。造りは堅牢である。

次に道徳科「3さいのやさしい心をはぐくむ10のお話」世界文化社でございます。選択理由は、①相手の事を思って自分のできることを実行する主人公の姿から、その「優しさ」が伝わってくる内容になっている。分かりやすいストーリーを味わいながら自分の経験と照らし合わせながら考えを深めることができる。②ひとつのお話が5つの場面で構成されており、計10話が掲載されている。それぞれのお話は児童の理解力や集中力に応じた内容と文章量であり、児童の意欲を高めることができる。③どの画面もかわいらしく上質な絵で描かれており、児童の想像が広がりやすい。また親しみやすい登場人物にも好感が持てる。

④文章はひらがなの大きい文字で書かれていて、カタカナにもルビがふってあり、児童にも読みやすい表記である。また、児童に分かりやすい平易な言葉で書かれている。⑤見開きの大きな画面で、絵本のような仕立てである。タイトルの下に書いている大人向けの解説は、発問や展開を考える手立てになる。

以上が令和 4 年度教科用図書第二採択地区調査委員会、令和 5 年度使用の小学校特別支援学級調査委員会からの報告でございます。

続きまして、中学校の教科用図書、特別支援学級についてです。中学校教科用図書の採択については、知的障害学級の一般図書において多様な障害の程度に合わせて選択の幅が広がるように追加することとし、検討がなされました。初めに令和 4 年度中学校特別支援学級一般図書の確認を行い、令和 5 年度供給不能となる図書の確認を行いました。そして供給不能となる図書の補充を行うため、令和 5 年度使用教科用図書調査研究観点（知的障害学級）様式 2-1 について協議を行い、観点到照らし合わせながら調査委員が勤務している学校での教育課程や生徒の実態も考慮しつつ、令和 4 年度用に一般図書契約予定一覧より、令和 5 年度一般図書補充本選定作業を行いました。

17 ページから 23 ページにあります中学校特別支援学級、令和 5 年度使用教科用図書調査結果についてご説明いたします。社会科については「21 世紀こども地図館」が供給不能となることの補充として、「考える力がつく子ども地図帳 世界」を選定いたしました。この図書は、身近な生活にあるものを題材にするなど親しみやすく、長さ・高さ・面積の比較など世界の地形をいろいろな角度から捉えることができ、生徒が興味・関心をもって学習できる内容となっています。多くのテーマについて、豊富な写真や絵でまとめられており情報量も多く、世界地理について多面的な学習ができるようになっております。巻末には世界各国かるたがあり、国ごとの特色や首都、国旗も覚えることができ、発展的に学習できるようになっている。めあてを持たせる言葉や説明の言葉が平易であり、全ての漢字にルビがふってあり、また、問いかけや投げかけに沿って自分でページをめくって調べられるため、生徒の生活経験や行動範囲を広げていくために必要な情報を得ることができるものになっています。

次に理科について、「フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎを試す図鑑 1 科学あそび」、「フレーベル館の図鑑ナチュラ 植物の栽培ふしぎを試す化学図鑑 自然あそび」が供給不能となることの補充として、次の 3 冊を選定いたしました。1 冊目は「小学パーフェクトコース<sup>ハテナ</sup>？に答える！ 小学理科改訂版」です。この図書は、小学校の教科書の内容を核としながら、生徒自らが知りたい項目をもとに理科につながる内容を系統立てて構成されています。

観点①に関しては、生活や自然の中で、テレビのニュースを見て「？」と思ったときにすぐ調べやすいように構成されております。また、何気なくページをめくったときに目を引くようになっております。観点②に関しては、理科の各分野（生命・地球・物資・エネルギー）の内容が掲載され、見出しは大きな字で探しやすく、知りたいことが見つけやすくなっています。また、解説には関連する用語や内容のページが表示してあり次々と調べを進めることができ、知識のネットワークが広がるようになっております。観点③では、小学校 3 年生以上で習う漢字にはルビがふってあり、インターネットの表示では理解が難しい生徒でも抵抗なく読めるよう配慮がされています。文字の大きさ、太さ、色を駆使し、書いてある内

容が分かりやすく、かつ大切な用語が印象に残り覚えやすくなるような工夫がされています。観点④では、興味を引くイラストや図、写真を豊富に使用するなど、読みたくなる工夫がたくさんされています。各ページには必ず写真やイラストなど視覚情報が盛り込まれており、文字が苦手な生徒にも親しみやすい構成となっています。

2冊目は「母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室 野菜をつくろう」です。この図書は、生徒自らが知りたい野菜の栽培の仕方を調べることができ、その野菜を実際に栽培でき、育ててみようとする意欲につながるものになっています。特に野菜それぞれの栽培の手順を統一して説明しているため、掲載されていない他の野菜や植物の栽培にも応用しやすくなっています。

身近で手軽な野菜の栽培方法が分かりやすく説明されており、野菜の栽培を通して自然に親しみながら、自然を大切に育てるような内容となっています。また、野菜の栽培を「種」「容器と用土」「種まき」「間引き・土寄せ」「収穫」のジャンルに分けて作業のポイントが掲載されており、全ての漢字にはルビがふられ、イラストや写真は見やすくレイアウトされ、植付時期と収穫時期がカレンダーに色付けされていることで栽培時期を意識しながら、12ヶ月のいつでも栽培できるように育てやすい野菜18種類を掲載しているため、四季を通して学べるように工夫されています。

3冊目は「小学館の図鑑NEO 新版 科学の実験DVDつき」です。この図書は、簡単でおもしろい科学の実験・あそび・工作・手品などを通して、日常生活に関係の深い自然の仕組みや働きなど、初歩的な事柄について学習できます。また、DVDもついているので科学の実験に興味を持つことに大変効果的です。

光、音、温度と熱、燃焼、力など日常生活に関係の深い12のテーマに分けられており、分野別に科学実験が紹介されています。また、身近なものを使ってできる実験などを通して、自然の仕組みや働きが理解できるよう工夫されています。漢字にはルビがふられ、ゴシック体を使用しており、実験の手順や難易度、材料が写真や図で示されており、実験の原理を紹介した「かがくのツボ」のコーナーが設けられているなど、発達段階に合わせて学習できるようになっています。

保健体育については、「DVD&完全ビジュアル すべてのこどもができる体育の基本」が供給不能になることの補充として「運動が得意になる43の基礎レッスン イラスト版体育のコツ」を選定いたしました。この図書は、小学校の体育で行われる主な種目を取り上げ、その練習方法をイラスト入りで紹介しています。初歩的な練習から徐々にステップアップし、最後には各種目がマスターできるようになっているため、順を追って練習することで生徒の意欲につながりやすい内容となっています。

走り、縄跳び、鉄棒、マット運動、跳び箱、泳ぎの6種類の運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てることができます。それぞれのページには、できたらチェックマークを入れることができ、運動ができないときにはイラストを見ながらイメージトレーニングができるようになっています。また、練習する際の服装や熱中症対策についても触れられています。全ての説明にイラストがあり、文字の量は少なく、生徒の興味や関心を喚起することができます。また、ウォーミングアップやクールダウンについても触れられていて、安全に体力の向上を図ることができます。

道徳については、「卒業しようめんどくさがり 学校では教えてくれないピカピカ自分磨き術」が供給不能になることの補充として「キミたちはどう学ぶか？こどものための道徳学び方編」を選定いたしました。この図書は、学校や日常生活で直面するいじめ、仲間、勉強、やる気、ルールなどについて考え議論する想定がされており、読んでいて楽しく、親や先生、友達と話し考え合える内容となっています。学校でどう学ぶか、友達とどう付き合うかなど学校生活で起こる身近なことを 1 時間の授業の中で 1 つずつ考える内容となっています。

全ての漢字にはルビがふられ、どの生徒にも読みやすく疑問に対して 2 つの考え方を示し、自分の思いの方向性が選択できるようになっていて、対話形式で考えを広げるようになっています。オールカラー、イラスト満載で見ているだけで場面のイメージがしやすく、興味・関心が持てます。

以上で説明を終わります。

【西村教育長】 ただ今、事務局より説明がありました議案第 46 号について、ご質問等はありませんか。瀬古委員どうぞ。

【瀬古委員】 これについては、それぞれ協議会や調査委員会で慎重に協議された結果ですので特に反対とかはないです。少し気になるところを教えてくださいなのですが、21 ページ、中学生理科の「母と子の園芸教室」、先ほど本を見せていただきましたが、初版が 1993 年、おおよそ 30 年前に発行されたもので、園芸といえども 30 年も経てば様々な改良や進歩があるのではないかと思います。そこが気になるのですがいかがでしょうか。

【西村教育長】 井上次長お願いします。

【井上教育部次長】 協議会の中では、瀬古委員がおっしゃたことについては特に協議されたということはありませんが、調査委員長の報告にありましたように、出版年度が古いというものではありますが、さまざまな野菜の栽培が分かりやすく書かれているという内容で今回採択に至ったと考えております。

【西村教育長】 瀬古委員どうですか。よろしいですか。

【瀬古委員】 はい。

【西村教育長】 私から、21 ページの中学校の理科で「小学パーフェクトコース」がありますが、小学校の理科でも選ばれていて中学でも同じものを選んでいて。例えば 6 年生が来年もらって、中 1 になったときにもう一度もらうということにならないかといったことを言われていました。小中学校の採択委員さん同士の連携はどうなっているんですかという質問が出てたんですが、調整はしていないという回答でした。ただ、小学校段階で使う内容と中学校段階でさらにステップアップしていく。同じ本ですが、中身を積み上げた学習をしていけば問題はないだろうと考えております。

こういった甲賀市の委員さんからの質問があったことをお伝えしておきます。

他にございますか。山崎委員どうぞ。

【山崎委員】 私も参加させていただいた立場からお伝えします。小学校の低学年で扱う道徳教科用図書に「3 さいの」とついていたたり、中学校理科の教科用図書に「小学」がついていたりにすることについて疑問の声も挙がりました。しかし、先ほど次長も言われたように、内容重視で選ばれたので、そこは扱い方に配慮していく必要があるという意見も出ていま



した。

【西村教育長】 ありがとうございます。他に何かございますか。よろしいですか。ないようですので、これより採決に移ります。

議案第 46 号、令和 5 年度使用教科用図書採択につき議決を求めることについて、賛成の方の挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

【西村教育長】 挙手全員であります。よって、議案第 46 号は可決されました。

次に日程第 4、その他事項に移ります。何かございますか。よろしいですか。ないようですので、これをもちまして本日の会議を閉会いたします。お疲れ様でした。